＼社会科っておもしろい！／

期待感を高める巻頭ページ

巻頭ページを８ページに拡張し、学習を見通すために役に立つページを設定しています。

1 社会科をはじめよう！ 学年の学習内容をまとめました

各学年で学習する内容が一目でわかるね！

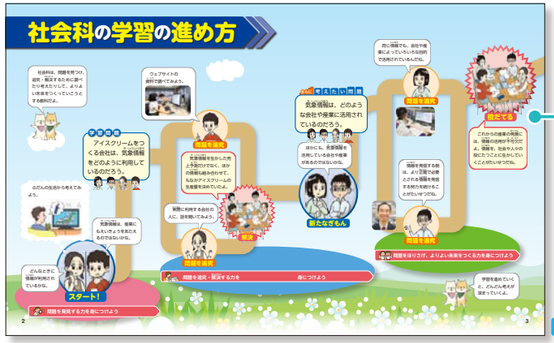
前の学年の学習をふり返るとともに、当該学年の学習内容を簡単にまとめています。3年では生活科での既習事項をふまえ、社会科への関心を高めることができます。

各単元の象徴的な写真を掲載しています。写真から素朴な疑問や興味・関心を引き出すことができます。

5年 表2-P.1

写真から気づいたことや疑問に思ったことを、キャラクターが発言しています。教科書を見る子どもが、より学習イメージをふくらませることができます。

2 学習をイメージし、「わくわく」を引き出す！ 社会科の学習の進め方を示しています



5年 P.2-3

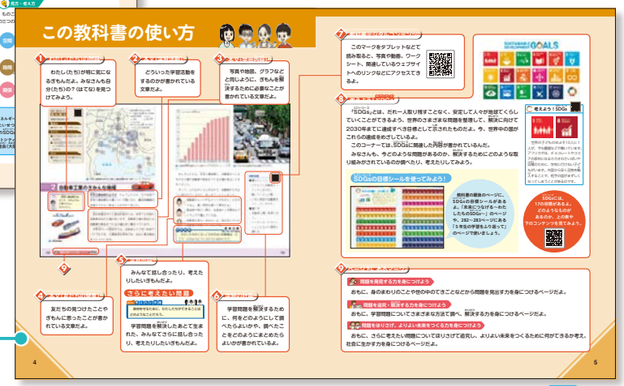
社会科の学習の進め方をまとめています。ぱっと見て進め方がわかるので、学習をイメージすることができ、新学年の学習への期待感を高めることができます。

詳しくは本冊6ページへ

3 自主学習もサポート！ もくじや教科書の使い方ページ

5年 P.6-7

もくじでは、イラストを入れて内容をイメージしやすいようにしています。また、教科書のコーナーの説明があるので、自分でも学習を進めることができます。



5年 P.4-5

教科書の使い方が一目でわかります。SDGsについてもここで説明し、いつでも見返せるようにしています。

＼ふり返りから成長を実感！／

次学年につなぐ巻末ページ

巻末ページに、学習をふり返り、より確実に資質・能力を身につけるために役に立つページを設定しています。

1 各学年の学習内容をふり返ります

その学年で学習した内容を、見開きページでふり返ることができるページです。全学年に設定しています。

4年 P.206-207

巻末にSDGsの17の目標シールつき！
社会科ではもちろん、総合的な学習などでもお使いいただけます。

3年 ～ 6年 巻末付録

端的にふり返りができるよう、学習してわかったことや、自分たちにできることを話し合うようすを示しています。

2 各学年で身についた資質・能力をふり返ります

4年 P.208-209

その学年でどのような力が身についたのか、インデックスにあわせてふり返ることができます。

どのような力が身について、どのようなことができるようになったのか、キャラクターが教えてくれます。

3 次の学年への期待感を高めます

4年 P.210-211

次の学年でどのようなことを学習するのか見通すことができます。
６年では、小中連携をめざし、中学校への接続に配慮しています。中学校地理・歴史・公民でどのような学習をするのかを見通し、学習意欲を高めることができるようにしています。

詳しくは本冊41ページへ

みんなにやさしいデザインで使いやすい!

ユニバーサルデザインに配慮した紙面で、すべての子どもたちが正しく情報を読み取ることができるようにしています。

文章に関するくふう

本文や各コーナーなどのデザインや表現をくふうし、誰にでも読み取りやすく、わかりやすいよう配慮しています。

①国民の代表が話し合う国会のようす(衆議院本会議)

衆議院	国会	参議院
465人	定員	248人
4年	任期	6年(3年ごとに半数改選)
25才以上	立候補者	30才以上
18才以上	投票できる人	18才以上
あり	解散	なし

②衆議院と参議院のちがい

国会は、どのようなはたらきをしているのだろう。

国会のはたらき ひろとさんたちは、国会のはたらきについて、インターネットを利用して調べてみることにしました。

国会は、国の進む方向を決める機関で、衆議院と参議院があります(二院制)。国民の代表者である国会議員が、法律や国の収入と支出(予算)、外国と結んだ条約の承認などを話し合って決めます。

話し合いは、衆議院と参議院のそれぞれの本会議や委員会でおこなわれ、多数決で決められます。

まな 国会は、選挙で選ばれた国会議員が、話し合いをして多数決で決める場なんだね。

ひろと わたしたちの生活に身近な国民の祝日も、法律によって決められたんだね。

ひろとさんたちは、基本的人権の尊重について調べたときに学習した障害者差別解消法が、どのように成立したのかを調べてみました。

③国会議事堂 国会は衆議院と参議院の両院に分かれています。

キーワード
多数決
いちばん賛成の多い意見によって、ものごとを決めることです。国会では、賛成と反対が同数の場合は、議長がいずれかを決めます。

20 問題を追究・解決する力を身につけよう

6年 P.20

読み取りやすさに配慮
スムーズに読み進められるように、「わたし(たち)の問題」などについては、読みやすいまとまりで改行しています。

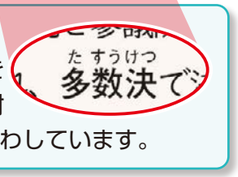
図版番号と矢印
資料には図版番号をつけ、指導をしやすいようにくふうしています。また、図版番号の前には矢印を入れ、指している図版がどれかを、明確に示すようにしました。

本文のくふう
本文のフォントのサイズを大きくすることで、より読みやすくなりました。

書体のくふう
本文には、子どもが読みやすいようユニバーサルデザインフォント(UDデジタル教科書体)を使用しています。

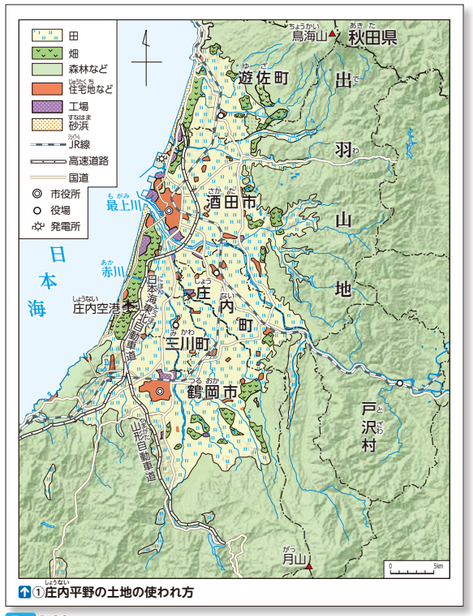
ルビのくふう
原則、当該学年以上で学習する漢字とキーワードには、すべてルビ(ふりがな)を入れています。

キーワード
社会科の学習にとってたいせつな用語をキーワードで示すとともに、本文中で対応する箇所の文字を、ゴシック体であらわしています。



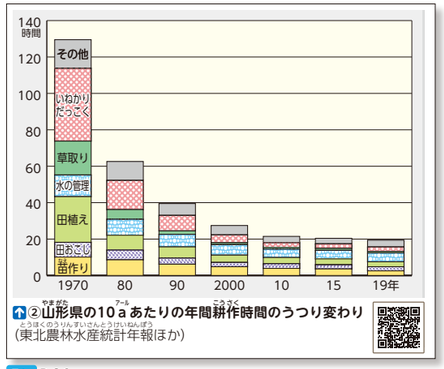
カラーユニバーサルデザインに対応した図表

色調や色の組み合わせだけの区別ではなく、斜線やドットも使用するなど、細部まで配慮しています。



①庄内平野の土地の使われ方

5年 P.82

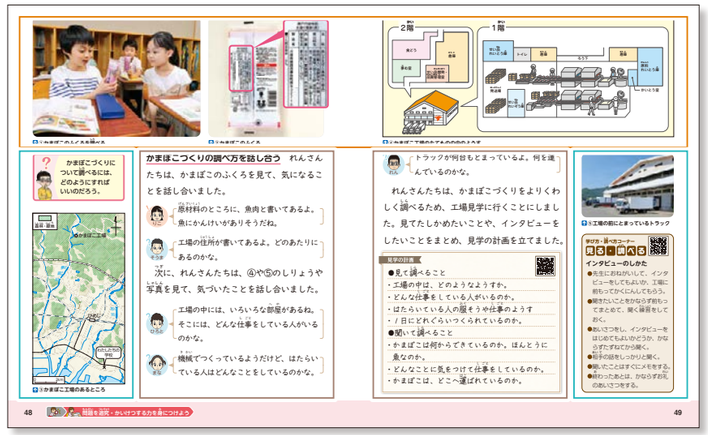
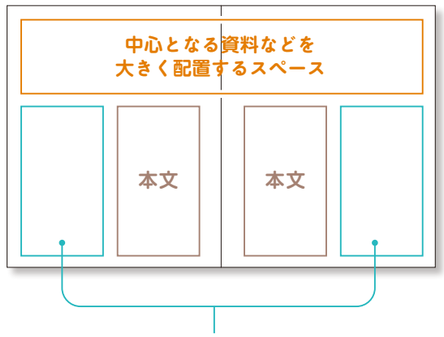


②山形県の10aあたりの年間耕作時間のうつり変わり
(東北農林水産統計年報ほか)

5年 P.86

レイアウトのくふう

資料の読み取りや、本文と資料を関連させた読み取りがしやすいよう、紙面のレイアウトに配慮しています。中心資料も大きく配置しています。



3年 P.48-49